



Interview

## JUON ソロだからこそ生まれる音楽性や楽曲をみんなで共有し、育てていきたい

2018年にまで渡るワンマンライブツアー「CHANGE THE GAME 10音」をスタートさせたJUON(FUZZY CONTROL〈現在活動休止中〉)。その【1音】目(初日)が3月8日に東京・渋谷TSUTAYA O-WESTにて行われ、大成功を収めた。デジタルと生バンドとの融合と有機を最終堪能させてくれたそのステージは、EDMやエレクトロな楽曲を中心に、アコースティックスタイルも交え、後方からでも身近さを感じられたもの。現在の彼の音楽的趣向やこれからの方向性、そして自身のポテンシャルや未知の扉を自己でも楽しみながら、一つひとつ開いていっているかのようにも映った。

そんな彼が今春より広島ラジオにてレギュラー番組を始める。これまで以上に彼との距離が縮まりそうなバイタリティ溢れる活動は、ライブに、楽曲に、そしてラジオに、我々を夢中にさせてくれるにちがいない。

——まずは【1音】目を終えた感想から教えてください。

「大成功だったかなって。目標としてはロックとダンスミュージックの融合というのがありつつ、自分の中では自身を100%さらけ出すという課題があったんです。それも実現できましたし。予想以上にさらけ出し過ぎちゃってたかもしれませんが(笑)。」

——ステージ上でも終始嬉しそうでしたもんね。「想像を遥かに超えるぐらいのお客さんの温かさでしたからね。つい嬉しくなっちゃって(笑)。手さぐりの中、試行錯誤しながら当日を迎えましたが、もう歌っている間『俺は、いい音楽を演っているんだ!!』との確固たる自信の下、演らせてもらってました。」

——観ているこちら側もとても楽しかったです。「それこそ自分の人間性も加味できたライブだったんじゃないかな。ただ音楽だけを演っていくのではなくて、自分という人間と共に、そこから作られる音楽と一緒に楽しむ。いわゆる、来て頂いたお客さんたちと共有し、育て、同じ空気を吸いながら、あの場にしか生まれない空間や光景を作り出すのが理想だったんです。ある程度それも実現できた気がします。」

——作品のデジタル感とはまた違った、バンドによる生の躍動感や臨場感、グルーブも味わうことができました。

「当初はDJ+僕が歌い、ギターを入れる的な、いわゆるクラブ寄りな編成も考えたんですが、せっかくのライブなので是非バンドと共に演りたい。視覚的なインパクトや攻撃力、DJでは出せない臨場感も欲しかった。ずっとバンドを演ってきた自分のその血を大事にしつつ、デジタルサウンドとロックバンドサウンドとの融合を見つけたかったところもありました。」

——今後の秘めた可能性や幅、引き出しの多さを感じさせる、JUONさんの今と今後がますます楽しみになるライブでした。

「せっかくのソロなので、今後も自分が興味があったり、やってみたかった音楽性や楽曲を躊躇や遠慮せず発信していきたいです。あの日は新曲も



数曲演ったんですが、それらもこれまでとは違ったタイプの音楽性でしたからね。これからはあの新曲たちもデジタルと融合させて作品化していきたいと思っています。曲もライブを通して是非お客さんと一緒に育てていきたいんです。」

——当日は昨夏に発売された1stソロアルバム『CHANGE THE GAME』の曲が中心でしたが、あの作品を今、自身で振り返ってみていかがですか？

「『CHANGE THE GAME』は、あえてあまりギターをフィーチャーせず、デジタルサウンドと自分の声が合わさることで、これまで表現してこなかったことや、自分の歌の成分を引き出すという面白さに挑んだ作品だったなって。あえてシンセの音が中心の世界観にしたところもあったし。」

——これまでのJUONさんの音楽性とは180度

違った、デジタルがメインのあの作風には驚かされました。

「新しいことに挑戦したかったし、自分の中の音楽性を幅広く表したいというのがありましたから。とはいえ、広くするが故の散漫性を避けるためにリズム隊はあえて打ち込みにするこでの統一は考えました。」

——そもそもどうしてこのような音楽性に？

「ここ近年、ラジオとかで流れている曲で気になった曲があって。調べてみたらそれらはすべてDJが作り出した音楽だったんです。だったら、これにギターを加えたことをやってみよう。それが発端でした。デジタルサウンドと自分の声の融合にも凄く興味があったし。」

——それこそ歌がメインな作風ですもんね。

「歌を聴かせたいという気持ちか前のめりにありました。先日のライブでもギターをもうひと方に任せて、何曲かは初めてと言っていいぐらいハンドマイクで歌いましたから。歌と表現に集中したかったんですよね。いわゆる演じるように歌いかけたというか。」

——逆に最新配信楽曲『THIS IS THE START!!!』は、ギターがメインでフィーチャーされています。

「ギターリフをメインにした、ちょっとハードロックを感じさせるEDMかなと。自分の根っ子にあるロックな部分をどうにかダンスミュージックと融合出来ないか?という発想から生まれました。」

——こちらはX JAPANのマニピュレーターやhideの共同プロデューサーのINAさん(hide with Spread Beaver)を迎えての制作ですね。

「みんなで盛り上がり、キャッチーさやシンプルが故に共有しやすい、それとギターリフがメイン、そんなコンセプトをもとに作りました。【1音】の際に初めて人前で演ったんですが、『スゲェノレるヤバイ曲だ!!』と自分でも改めて思いました。アドレナリンの分泌もハンパなくて(笑)。今後のライブにおける鉄板曲になりそうな手応えを非

常に感じましたね。自分の常套句でもあった『愛最高。』をリリックに盛り込めたので、それも含めとても満足しています。」

——これから【10音】に向けて、ライブに、作品発表に忙しそうですね。

「これから【2音】【3音】と【10音】まで紡いでいきます。1音

ライブ毎にライブ会場でしか生まれない音や空間、景色を作っていきたいですね。その間に新曲も発表していきたいし。以前から興味があった新境地の音楽性を取り入れた新曲も制作中なので、今後のライブでの発表も楽しみです。是非みなさんと一緒に育てていきたいですね。」

——なんでも今春からは広島FMでラジオのレギュラーも始めるとか。

「そうですね。広島FMで毎週金曜日に放送している【庄司悟のカウントダウン番組】の中でコーナーを持たせてもらうことになりました。生ギターでのライブも予定しているんで、僕と庄司さんでしか生み出せないグルーブや独特の空気感で、楽しい時間を過ごしていただけたら嬉しいです。是非ラジオ聞いてください!」

Digital Single

out now!!



「THIS IS THE START!!!」

★ JUON 待望の1stワンマンライブツアー「CHANGE THE GAME 10音」

5月20日(土) 大阪 Zeela 「CHANGE THE GAME 10音 ~vol.2音~」  
6月30日(金) 名古屋 el.FITS ALL 「CHANGE THE GAME 10音 ~vol.3音~」  
9月03日(日) 福岡 DRUM SON 「CHANGE THE GAME 10音 ~vol.4音~」

★ オフィシャル HP >> <http://juon-guitar.com>